

# MDV-Z701 MDV-X701

## 取付説明書

株式会社 JVCケンウッド

© 2014 JVC KENWOOD Corporation

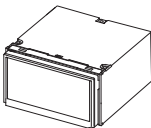

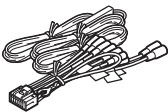
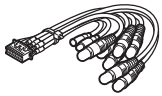





LVT2533-003C

お買い上げいただきましてありがとうございます。  
ご使用前に、この取付説明書をよくお読みのうえ、説明の通り正しくお使いください。  
また、この取付説明書は大切に保管してください。本機は日本国内専用モデルのため、外国で使用することはできません。

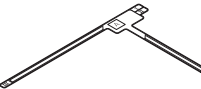
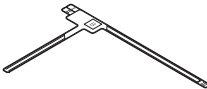

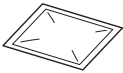

## 取付用部品一覧

取付作業を始める前に、以下の部品が揃っていることを確認してください。

### ナビゲーションシステム取付用部品

 <b>1</b> 本体 …………… 1	 <b>2</b> GPSアンテナ(3.5m) …………… 1	 <b>3</b> 電源ハーネス …… 1	 <b>4</b> RCAケーブル…… 1	
 トラスネジ <b>5</b> トラスネジ (M5×6mm) …… 6	 サラネジ <b>6</b> サラネジ (M5×7mm) …… 6	 <b>7</b> セムスネジ (M4×8mm) …… 1 <b>8</b> 中継コネクタ …… 3	 <b>9</b> Bluetooth/ハンズフリー 通話用マイク(3m)… 1	 <b>10</b> USB Wi-Fi アダプタ (MDV-Z701に付属)

### 地デジアンテナ取付用部品

 <b>11</b> アンテナ エレメントA …… 2	 <b>12</b> アンテナ エレメントB …… 2	 <b>13</b> アンテナケーブル (4m) …………… 4	 <b>14</b> クリーナー …… 1
			 <b>15</b> ソフトテープ …… 1

取付用部品一覧.....	1
安全上のご注意.....	2
取付作業の進めかた.....	5
ナビゲーションシステムの取り付け.....	6
GPSアンテナの取り付け.....	6
Bluetoothハンズフリー通話用マイクの取り付け.....	7
地デジ用アンテナの取り付け.....	7
周辺機器の接続.....	12
外部AV機器と電源の接続.....	14
カメラの接続.....	16

安全上のご注意

製品を安全にご使用いただくため、ご使用前によくお読みください。

絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為にいろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

**警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

**注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■ 絵表示の例

**注意** △記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。近傍に具体的な注意内容が描かれています。

**禁止** ⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

**実施** ●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。近傍に具体的な内容が描かれています。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

安全上のご注意（続き）

**警告**



● 大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車で使用しないでください。火災などの原因となります。本製品はDC12V ⊖ アース車専用です。



● 配線作業中は、バッテリーの ⊖ 端子を外してから行ってください。ショート事故による感電やケガの原因となります。



● 本製品の配線は必ず、取付説明書に記載してある通りに行ってください。配線を間違えますと、火災、その他の事故の原因となります。



● 本製品を取り付けの際には、必ず付属の取付用部品をご使用ください。取付用付属品をご使用にならないと、製品内部を壊し、ショート事故による火災が起こるおそれがあります。また、取り付け不備により運転中に製品が外れて人に当たるなど、ケガの原因となります。

● 車両の板金部の近くを通るコードには、保護用テープを巻いてください。コードが切れると、ショート事故により、火災となるおそれがあります。



● バッテリー電源（黄）を接続する車両側電源のヒューズ容量が、本機のヒューズ容量（15A）以上であることを確認してください。また、別売品のパワーアンプなどを接続する場合は、それらと本機との総ヒューズ容量が車両側のヒューズ容量以下であることを確認してください。もし、超える場合には、バッテリーから直接電源を取ってください。車両側のヒューズ容量を超える電源を接続すると、リード線の電流容量オーバーにより、火災などの事故の原因となります。

● 電源端子およびスピーカー端子のカバーが、端子の先端より長い場合は、接続が不完全になる場合があります。このような場合は、カバーの長さを端子の長さと同じになるように切り取ってください。

● 本製品の取り付け終了後に、車のブレーキランプ、ヘッドランプ、ウィンカー、ワイパーなどが正常に動作することを確認してください。正常に動作しない場合は、正常に動作するように取り付けをやり直してください。



● 事故防止のため、電池やネジなどの小物類は幼児の手の届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。



● コードの被覆を切って、他の機器の電源を取ることは絶対にお止めください。リード線の電流容量をオーバーし、火災・感電の原因となります。



● 本製品を前方の視界を妨げる場所や、運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けしないでください。交通事故やケガの原因となります。



## 安全上のご注意 (続き)

### 警告



●アースコードを、ステアリング部やブレーキライン系統などの重要保安部品のボルトやナットに取り付けしないでください。事故などの原因となります。

●車両電源配線用コード以外で延長しないでください。  
コードの被覆が破れやすく、ショート・発熱事故による火災が起こるおそれがあります。また、電流容量オーバーにより、火災が起こるおそれがあります。



### 注意



●本製品、または車両のヒューズが切れたときは、コードがショートしていないことを確認後、必ずヒューズに表示されている容量 (アンペア数) の新しいヒューズと交換してください。規定容量以外のヒューズを使用すると、火災の原因になります。

●本製品は自動車のコンソールに設置してください。  
本製品の使用中および使用直後は、本体の背面や側面などの金属部分が熱くなっています。直接触ることはお止めください。火傷をする場合があります。

●カーペットを切ったり車体に穴を空けて取り付ける際は、パイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認のうえ、これらと干渉したり接触したりすることがないようにしてください。火災の原因になります。

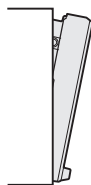


●バッテリーの ⊖ 端子を外すと、車に装着しているコンピューターのメモリーが消えたり、車両 (外国車など) の電装系に不具合が発生する場合があります。  
詳しくはカーディーラーにお問い合わせください。

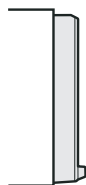
●安全のため、パーキング検出コードは必ず接続し、走行中にテレビ/ビデオの映像が見られないようにしてください。

本製品を箱から取り出したときや、取り付けを行っているときに、フロントパネルが【図1】のような角度になる場合があります。これは本製品に搭載されているメカニズムの特性によるものです。

本製品の電源を初めてオンにしたときに読み込まれるプログラムが正常に動作すると、フロントパネルは自動的に【図2】の位置 (初期設定角度) になります。



【図1】



【図2】

## 取付作業の進めかた

取付作業を始める前に、「安全上のご注意」をお読みください。

- 各ユニットとも次のような場所には取り付けしないでください。  
直射日光やエアコンの送風が当たる場所、水のかかる場所、高湿になる場所、しっかりと固定できない場所、グローボックスの開閉の妨げとなる場所
- ナビゲーションシステム本体 (以下「本体」) は所定の場所に取り付けてください。通気性の悪い場所などに取り付けると、内部の湿度が高くなり故障や誤動作の原因となります。
- 取り付け作業が終了するまで本体の電源を入れないでください。
- 本体はしっかりと取り付けてください。
- 本機動作中に強い衝撃を与えると内部データ等が破損する恐れがあります。取り付け前に動作確認などを行う際は注意してください。
- 取り付け前にCDなどで動作確認をする場合は、本機を水平な状態にしてディスクの出し入れを行ってください。

1. エンジンキーを抜きバッテリーの ⊖ 端子を外します。
2. GPSアンテナ、マイク、地デジ用アンテナを取り付けます。(6~11ページ)
3. 周辺機器を接続します。(12~13ページ)
4. 外部AV機器を接続して、RCAケーブルと電源ハーネスを接続をします。(14~15ページ)
5. 本機を車両に取り付けます。(6ページ)
6. 取り付け終了後にバッテリーの ⊖ 端子を接続します。
7. 車両のイグニッションキーを"ACC"または"ON"にして本機の電源が入ることを確認します。

### 中継コネクターの使いかた

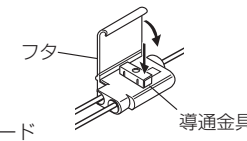
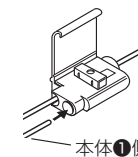
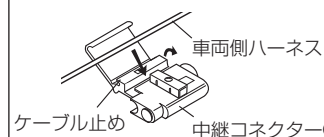
1. 車両側のハーネスを中継コネクタ①に差し込みます。

3. 本体①側の検出コードを中継コネクタ②に差し込みます。

4. プライヤーなどで導通金具を樹脂面と平らになるまで押し込みます。

2. ケーブル止めをロックします。

5. 最後にフタをロックします。



## 取付作業が終わったら

### センサー学習

センサー学習は、GPSアンテナを正しく接続し受信が良好な場所で、安定した速度で直進走行してください。しばらくすると、センサー学習が完了し、自車マークの位置が正しく表示されます。

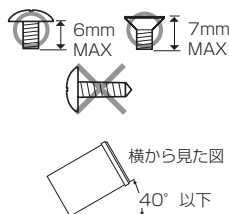
### MEMO

- GPS アンテナの接続状態や GPS 情報の受信状態の確認は、取扱説明書の「接続状態を確認する」をご覧ください。
- 障害物 (建物、街路樹など) が少ない場所を走行してください。
- ナビゲーションの自車マークの位置は、センサー学習が完了するまで、実際と大きく異なる場合があります。
- センサー学習を初期化した場合、しばらく走行すると新しくセンサー学習します。

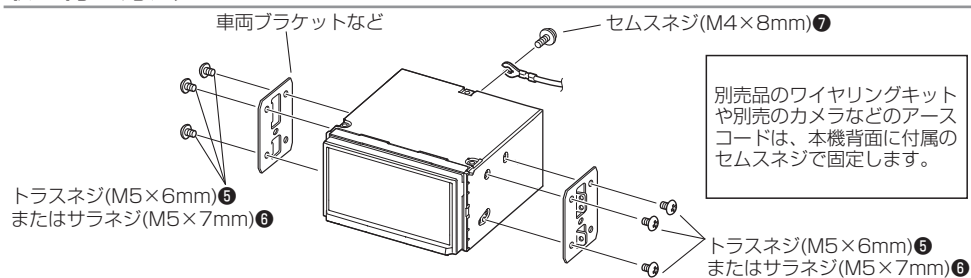
## ナビゲーションシステムの取り付け

### 取り付け上のご注意

- 必ず付属のネジをご使用ください。付属以外の長いネジを使用すると、本機内部が破壊されたり、発煙することがあります。また、短いネジを使用すると、ブラケットまたは車両のブラケットなどから本体が外れることがあります。
- 必ず車両のブラケットを使って取り付けてください。
- 本機は上下方向に0~40°の範囲で取り付けてください。範囲を越えた角度で取り付けると、ジャイロセンサーが正しく動作しないことやディスクの音飛びの原因になります。
- 無線機を取り付ける場合は、無線機のアンテナを本体から1.5m以上離れた位置に取り付けてください。無線受信に影響をおよぼすことがあります。



### 取り付け方法



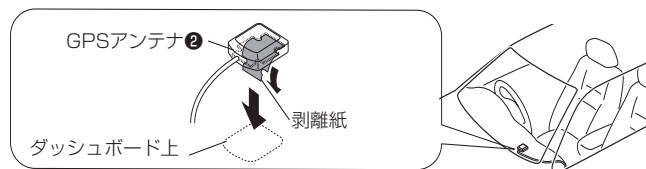
## GPSアンテナの取り付け

### 取り付け上のご注意

- このGPSアンテナ②は車室内専用です。
- GPS衛星の電波を受信しやすいようにできるだけ水平に取り付けてください。
- 携帯電話や無線機などの電気・電子機器から30cm以上離れた位置に取り付けてください。GPS衛星からの電波がこれらの通信によって妨害される場合があります。
- GPSアンテナ②を本機に近づけると、GPS衛星からの電波を受信しにくくなる場合があります。本機からできるだけ離して取り付けてください。
- GPS衛星からの電波の受信状態が悪い場合は、GPSアンテナ②を移動して受信状態の良い場所に設置しなおしてください。
- 車両の衝突や急停止などで外れないよう、しっかり取り付けてください。
- プリントアンテナやフィルムアンテナ、曇り除去装置、断熱シートなどがフロントガラスについている場合は、GPS衛星からの電波を受信しにくくなります。

### 取り付け方法

- 貼り付け面の油分や汚れをきれいに拭き取ります。
- GPSアンテナ②裏面の剥離紙をはがし、ダッシュボード上に取り付けます。



## Bluetoothハンズフリー通話用マイクの取り付け

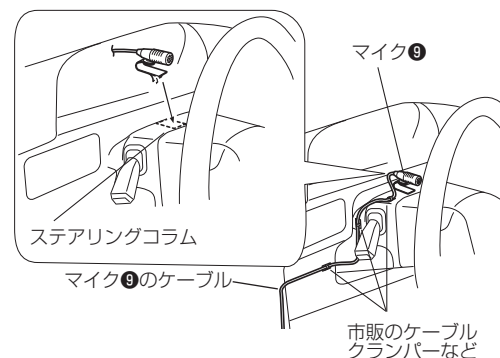
### 取り付け上のご注意

- 運転者の視界を妨げる位置やエアバックや保安部品の動作の妨げとなる位置に取り付けしないでください。
- Bluetoothハンズフリー通話用マイク⑨（以降マイク⑨）は、携帯電話や無線機などの電気・電子機器から離れた位置に取り付けてください。ハンズフリー通話時の音声がかこれらの通信によって妨害される場合があります。
- 車両の衝突や急停止などで外れないよう、しっかり取り付けてください。
- ケーブルの引き回しなどを確認してから貼り付けてください。

### 取り付け方法

ステアリングコラム上への取り付け例

- マイク⑨を貼り付ける場所の汚れをきれいに拭き取り、マイク⑨をステアリングコラム上に貼り付けて配線します。必要に応じて配線を市販のケーブルクランパーなどで固定します。



マイクは運転者の正面に向くように設置してください。



配線するときにケーブルを可動部にはさみ込まないように注意してください。

## 地デジ用アンテナの取り付け

### 取り付け上のご注意

- このフィルムアンテナは車室内専用です。
- 次の位置には取り付けしないでください。  
車検標章などと重なる位置、運転者の視界を妨げる位置、エアバックや保安部品の動作の妨げとなる位置、リアハッチなど可動するガラス面、車体の側面（ドアやフロントクォーターウィンドウなど）、リアウィンドウなど
- 次の場合は受信感度が低下します。  
熱線反射ガラスやミラー調ガラスフィルムの貼ってある場所、純正ラジオなどのアンテナ（パターン）に重なる場所、ウィンドウの熱線と重なる場所、電波を通さないガラス（熱線反射ガラスや断熱ガラスなど）を使用している場合
- アンテナエレメントを折り曲げたり、傷を付けしないでください。
- 貼り付け面の温度を、暖房をかけるなどして高くしてから作業を行ってください。
- 車種により取り付けられない場合があります。



フロントピラーカバーとアンテナケーブルのアンブ部が干渉しないように、必ずフロントピラーカバーを取り外す前に確認してください。



# 地デジ用アンテナの取り付け (続き)

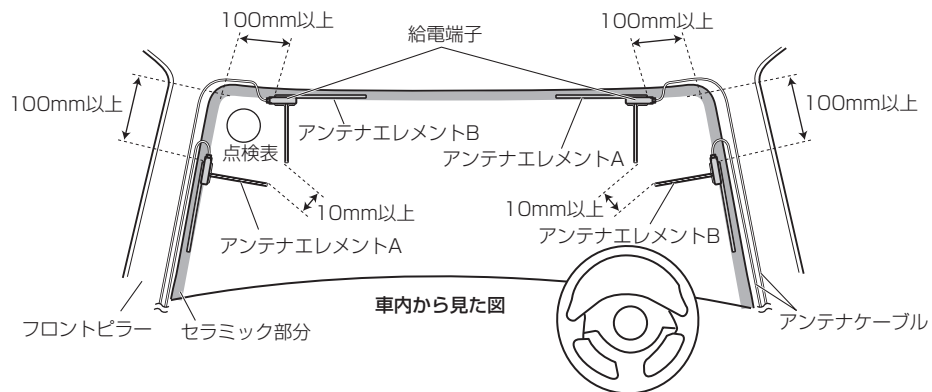
## アンテナエレメントの取り付け方法

### 1. 下図を参考にアンテナエレメントの貼り付け位置を決定します。

図中の数字は、最低限あけていただきたい間隔を表します。

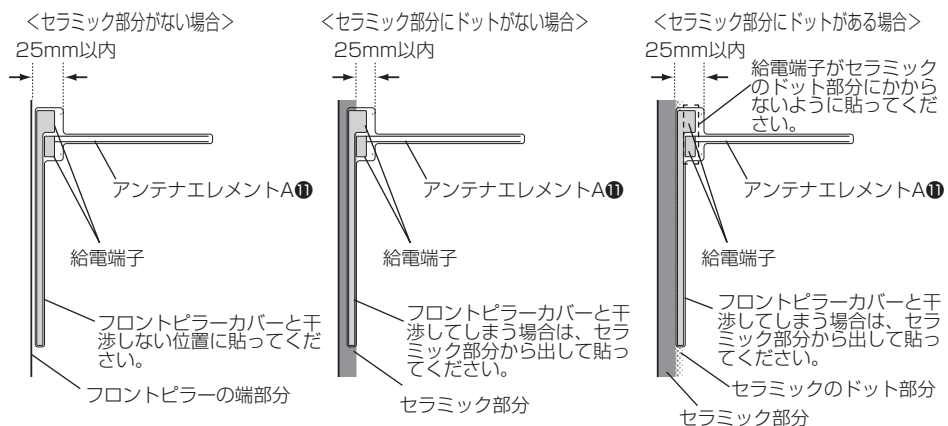
#### MEMO

各アンテナエレメント (A ①と B ②) とアンテナケーブル③の取り付け位置、向きを間違えないように下図のように貼り付けてください。貼りなおすことはできません。



アンテナエレメントの給電端子がフロントガラス周縁のセラミック部分またはフロントピラーの端から25mm以内の位置になるように貼り付けてください。

※下図は左下側部の取り付け図です。

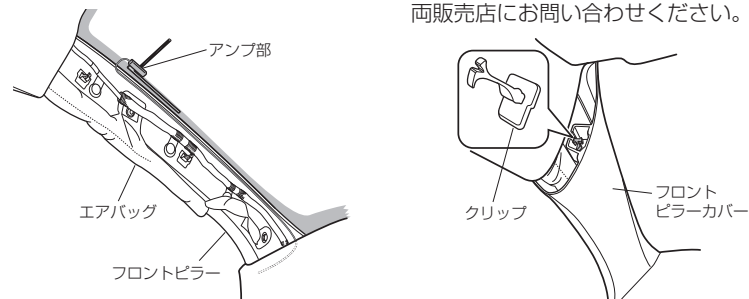


注意

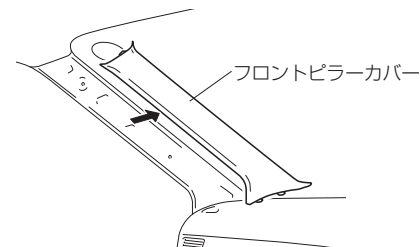
- アンテナケーブルのアンブ部とフロントピラーカバーとの干渉に注意してください。
- アンテナケーブルをエアバッグが装着されているフロントピラー内を通す場合、次の点に注意してください。

アンテナとエアバッグが干渉しないようにするため、アンテナケーブルのアンブ部がエアバッグよりも前方または上方になるように取り付けてください。

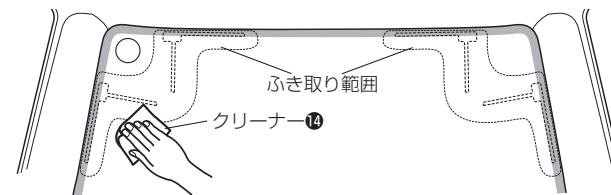
フロントピラーカバーが特殊クリップ等で固定され、フロントピラーカバーを外すとクリップの交換が必要となる場合があります。フロントピラーカバーの外しかたや交換部品の有無など、詳しくは車両販売店にお問い合わせください。



### 2. フロントピラーカバーを取り外します。

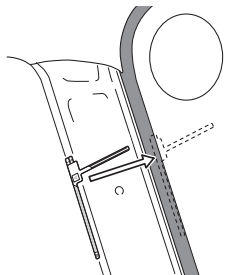


### 3. アンテナエレメントを貼り付けるすべての場所の汚れを、付属のクリーナー⑭できれいに拭き取ります。

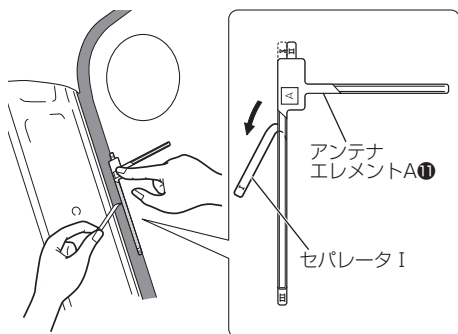


## 地デジ用アンテナの取り付け (続き)

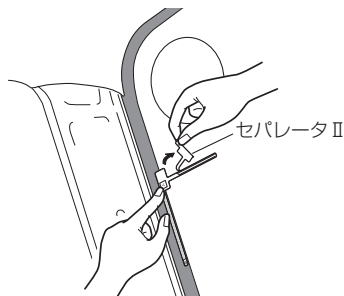
4. 手順1で決定した位置にアンテナエレメントを当てます。



5. アンテナエレメントを押さえながらセパレータIをはがし貼り付けます。



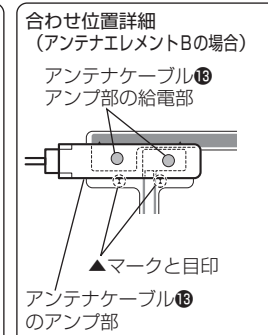
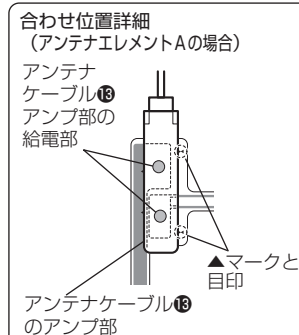
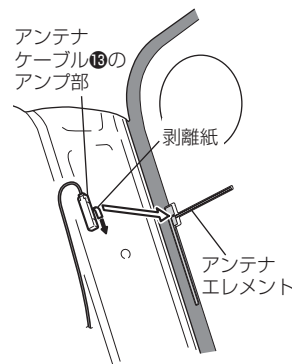
6. アンテナエレメントを押さえながらセパレータIIをはがし、アンテナエレメントを貼り付けます。



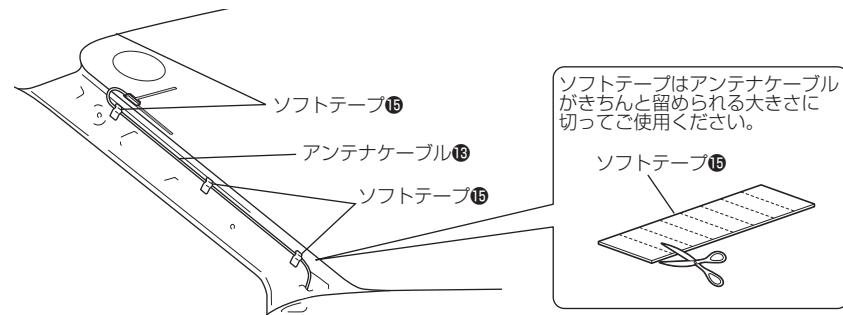
7. 樹脂製のヘラなどでフィルムの上からアンテナエレメントを十分に密着させた後、保護フィルムIIIを静かにはがします。



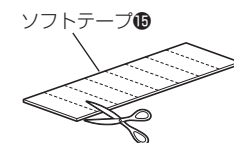
8. アンテナケーブル⑬のアンブ部裏面の剥離紙をはがし、アンテナエレメントの給電端子に、アンテナケーブルのアンブ部を貼り付けます。アンブ部の目印をアンテナエレメントの▲マークに合わせて貼り付けてください。



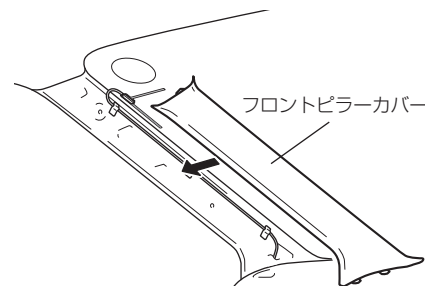
9. アンテナケーブル⑬を配線します。必要に応じてケーブルをソフトテープ⑮で固定して配線します。



ソフトテープはアンテナケーブルがきちんと留められる大きさに切ってご使用ください。



10. フロントピラーカバーを元通りに取り付けます。



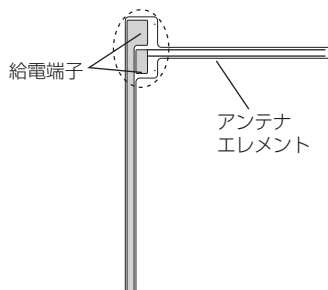
注意

- フロントピラーカバーが給電端子と干渉しないように注意してください。
- アンテナケーブルをフロントピラーカバーやコンソールなどにはさみ込まないように注意してください。ショートを起こし、放送が受信できなくなります。

11. アンテナケーブルを本機に接続します。(12ページ)

### MEMO

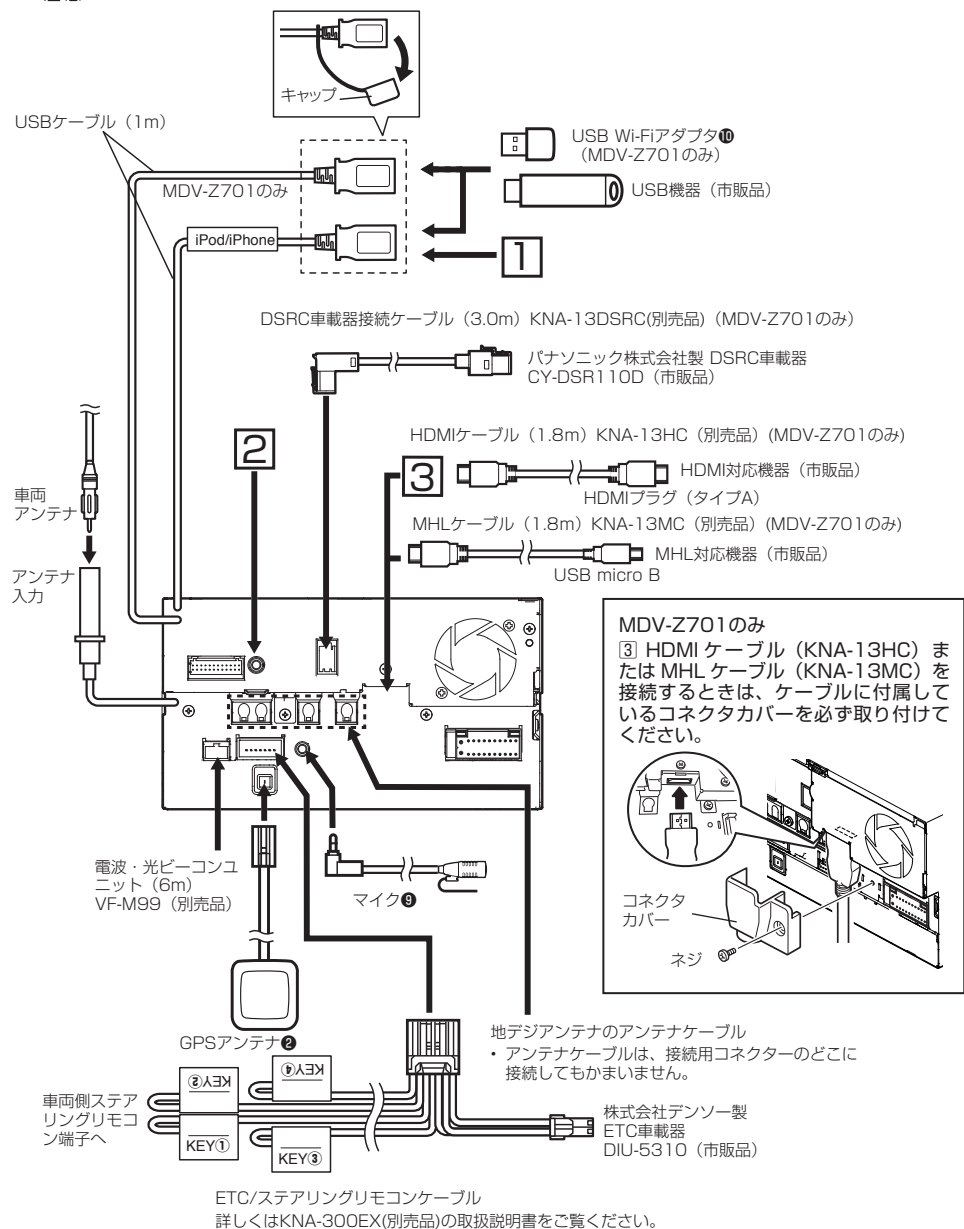
- エレメントが保護フィルムIIIと一緒にはがれる場合は、保護フィルムIIIを元に戻してガラス面に貼り付くように強く押しつけてください。
- 給電端子には直接手で触れないでください。



## 周辺機器の接続



注意 USBケーブルを使用しないときは、キャップを外さないでください。  
コネクタ部が車の金属部分に接触すると本機の誤動作の原因になります。



### MEMO

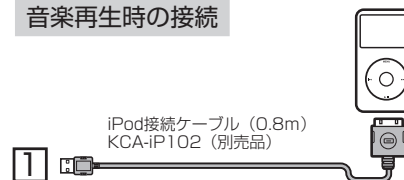
- 別売品、市販品の詳しい取り付けおよび接続方法は、各々に付属の取付説明書をご覧ください。
- HDMI 対応機器または MHL 対応機器を同時に接続することはできません。
- iPod、USB 機器、MHL 機器、HDMI 機器はグローブボックスなどに収納します。それぞれのケーブルは機器を取り付けられる位置に引き出してください。
- 周辺機器のケーブルは必要に応じて市販のケーブルクランパーを使用してケーブルを固定してください。

## iPod/iPhone を接続する

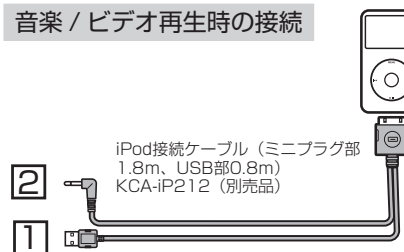
接続先の番号は12ページの接続図で確認してください。

### Dockコネクタ (30ピン) 搭載モデル

#### 音楽再生時の接続



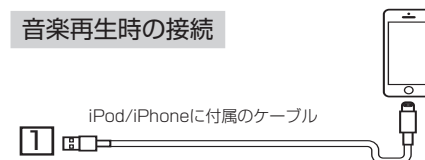
#### 音楽 / ビデオ再生時の接続



### Lightning™コネクタ搭載モデル

iPhone5s、iPhone5c、iPhone5、iPod touch 5th generation、iPod nano 7th generationの場合

#### 音楽再生時の接続



#### 音楽 / ビデオ再生時の接続



- iPod nano 7th generation は音楽 / ビデオ再生時の接続はできません。

### MEMO

- Lightning™コネクタ搭載モデルを接続したときは本機のシステム設定 - [iPhone との接続方法] を設定する必要があります。設定については取扱説明書の「iPod を再生する」をご覧ください。
- Lightning™コネクタ搭載モデルでは iPod/iPhone に付属のケーブルを使用します。iPod/iPhone に付属のケーブルは車内に放置しないでください。

1. 外部AV機器を接続します。
2. RCAケーブルのコネクターを本機に接続します。
3. 電源ハーネスのスピーカーコードを接続します。
4. 電源ハーネスのアースコード(黒)、バッテリー電源コード(黄)、アクセサリ電源コード(赤)の順に接続します。
5. パーキング/車速/リバース検出コードを接続します。
6. 電源ハーネスのコネクターを本機に接続します。



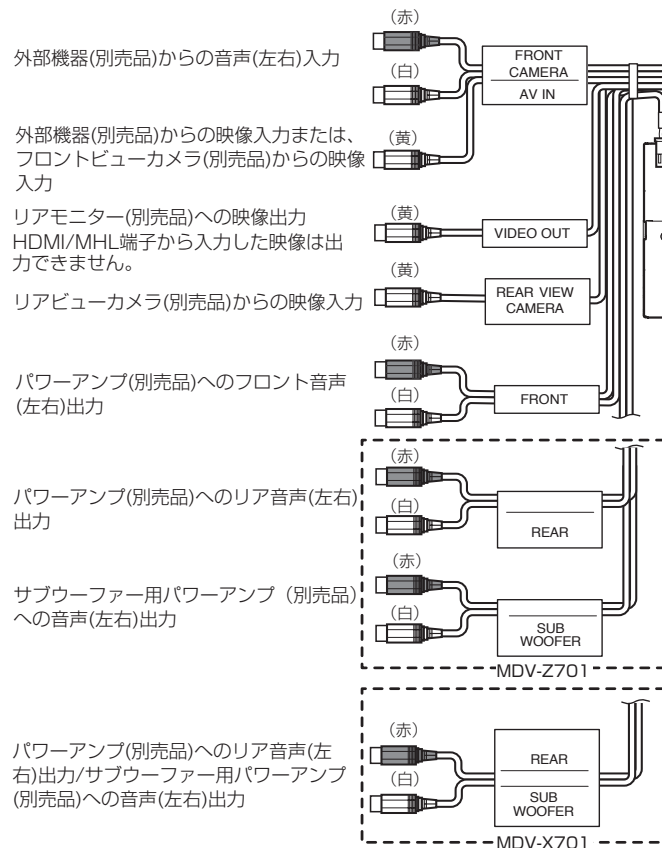
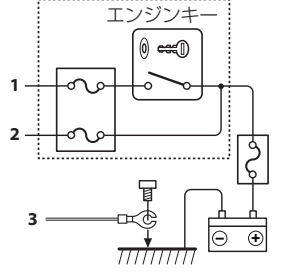
**注意**

●ヒューズが切れたときは、コードがショートしていないことを確認後、ヒューズに表示されている容量(アンペア数)の新しいヒューズと交換してください。規定容量以外のヒューズを使用すると、火災の原因になります。

- 各端子の接続は完全にロックするまで差し込んでください
- 外部機器を接続したときは、カーナビで設定が必要です。設定については取扱説明書をご覧ください。
- 車速検出コードの "S SENS" と書かれたホルダー(保護ダイオード入り)は切り外さないでください。車両故障の原因になります。

**図A**

輸入車など、車両のエンジンキーにACCポジションがない場合、エンジンキーがオンのときに通電する配線から分岐させてアクセサリ電源コードに接続してください。



外部機器(別売品)からの音声(左右)入力

外部機器(別売品)からの映像入力または、フロントビューカメラ(別売品)からの映像入力

リアモニター(別売品)への映像出力  
HDMI/MHL端子から入力した映像は出力できません。

リアビューカメラ(別売品)からの映像入力

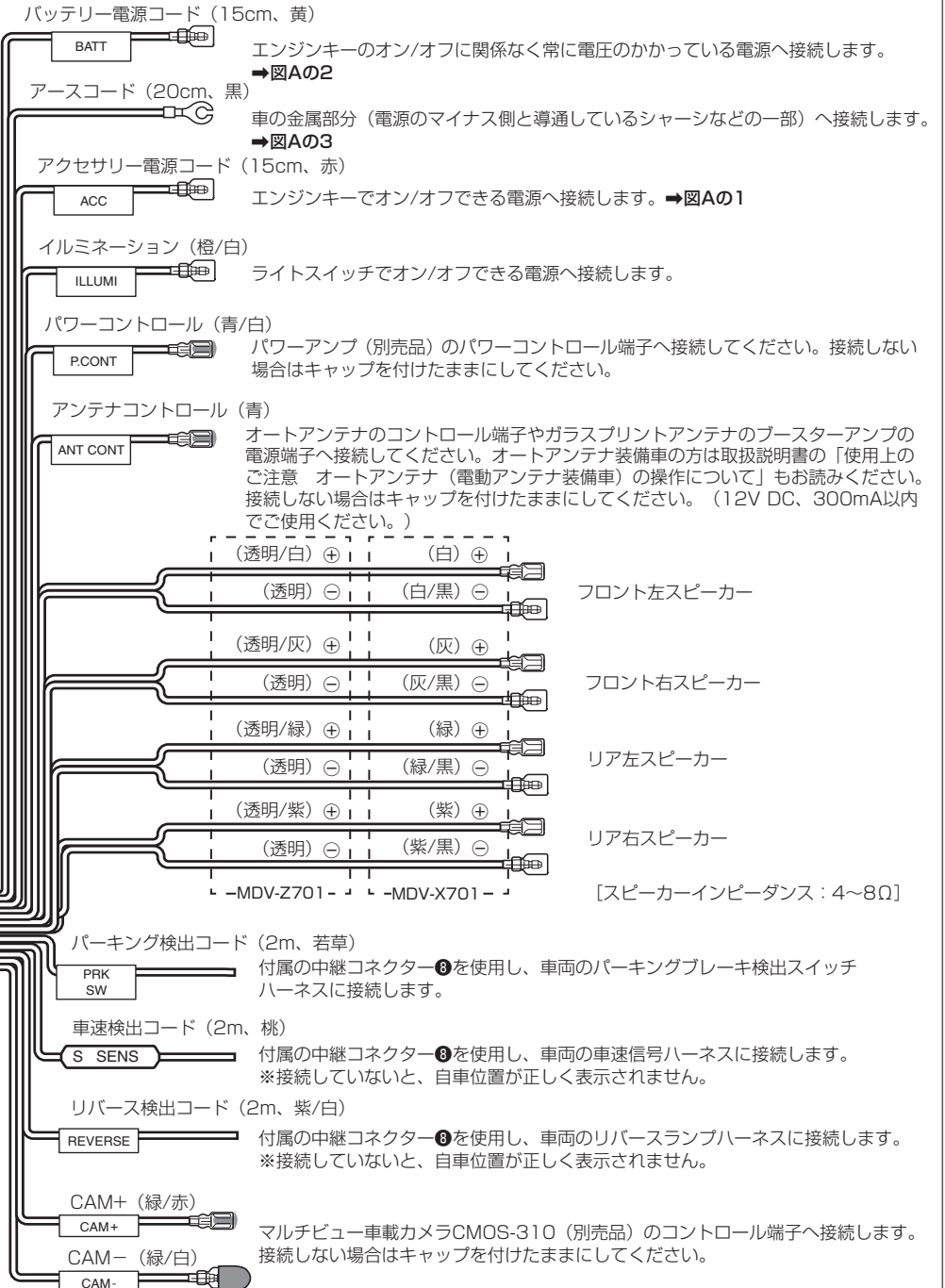
パワーアンプ(別売品)へのフロント音声(左右)出力

パワーアンプ(別売品)へのリア音声(左右)出力

サブウーファー用パワーアンプ(別売品)への音声(左右)出力

パワーアンプ(別売品)へのリア音声(左右)出力/サブウーファー用パワーアンプ(別売品)への音声(左右)出力

電源ハーネス③



バッテリー電源コード(15cm、黄)

エンジンキーのオン/オフに関係なく常に電圧のかかっている電源へ接続します。

→図Aの2

アースコード(20cm、黒)

車の金属部分(電源のマイナス側と導通しているシャーシなどの一部)へ接続します。

→図Aの3

アクセサリ電源コード(15cm、赤)

エンジンキーでオン/オフできる電源へ接続します。→図Aの1

イルミネーション(橙/白)

ライトスイッチでオン/オフできる電源へ接続します。

パワーコントロール(青/白)

パワーアンプ(別売品)のパワーコントロール端子へ接続してください。接続しない場合はキャップを付けたままにしてください。

アンテナコントロール(青)

オートアンテナのコントロール端子やガラスプリントアンテナのブースターアンプの電源端子へ接続してください。オートアンテナ装備車の方は取扱説明書の「使用上のご注意 オートアンテナ(電動アンテナ装備車)の操作について」もお読みください。接続しない場合はキャップを付けたままにしてください。(12V DC、300mA以内でご使用ください。)

(透明/白) ⊕ (白) ⊕

(透明) ⊖ (白/黒) ⊖

フロント左スピーカー

(透明/灰) ⊕ (灰) ⊕

(透明) ⊖ (灰/黒) ⊖

フロント右スピーカー

(透明/緑) ⊕ (緑) ⊕

(透明) ⊖ (緑/黒) ⊖

リア左スピーカー

(透明/紫) ⊕ (紫) ⊕

(透明) ⊖ (紫/黒) ⊖

リア右スピーカー

MDV-Z701 MDV-X701 [スピーカーインピーダンス: 4~8Ω]

パーキング検出コード(2m、若草)

付属の中継コネクター⑧を使用し、車両のパーキングブレーキ検出スイッチハーネスに接続します。

車速検出コード(2m、桃)

付属の中継コネクター⑧を使用し、車両の車速信号ハーネスに接続します。  
※接続していないと、自車位置が正しく表示されません。

リバース検出コード(2m、紫/白)

付属の中継コネクター⑧を使用し、車両のリバースランプハーネスに接続します。  
※接続していないと、自車位置が正しく表示されません。

CAM+(緑/赤)

CAM+

CAM-(緑/白)

CAM-

マルチビュー車載カメラCMOS-310(別売品)のコントロール端子へ接続します。接続しない場合はキャップを付けたままにしてください。



# カメラの接続

## マルチビュー車載カメラ CMOS-310 の接続方法 (フロントビューカメラ)

CMOS-310は、取り付け場所によりID番号を設定する必要があります。

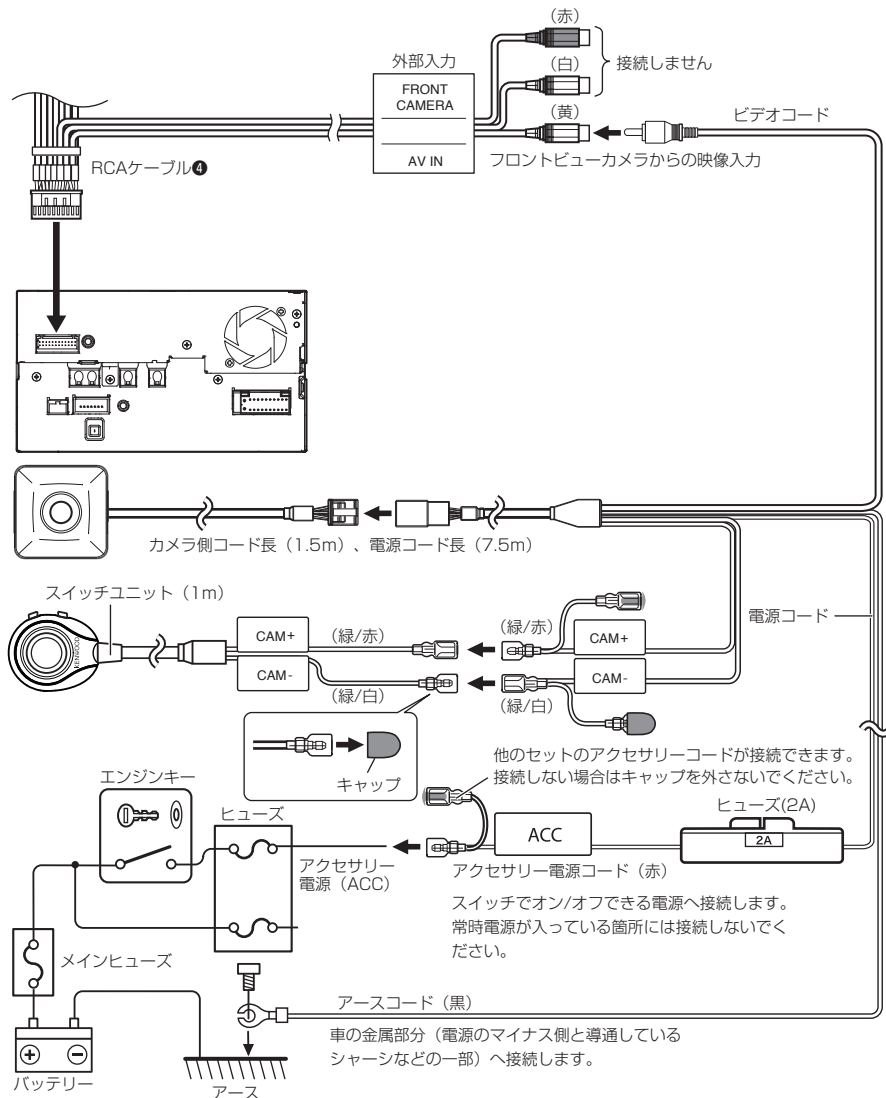
- ・リアビューカメラとして使用する場合：ID 1 (初期設定)
- ・フロントビューカメラとして使用する場合：ID 2

フロントビューカメラとして使用する場合は、下記の操作を行い「ID 2」に設定してください。

なお、IDの設定はCMOS-310に付属のスイッチユニットで行います。IDの設定が終了後は、スイッチユニットを必ず取り外してください。

### CMOS-310 の ID を設定する

#### 1. CMOS-310とスイッチユニットを接続します。



2. 電源ハーネスを接続します。
3. 画面右上から左にドラッグまたはフリックしてソース切替画面を表示します。



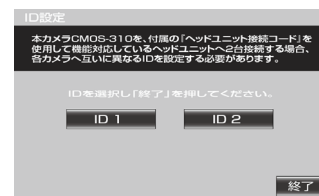
4. [AV-IN] にタッチします。
5. [HOME]ボタンを押して、ホーム画面を表示します。
6. AVエリアにタッチします。



7. スイッチユニットの+ボタンを2秒以上押したあと-ボタンを2秒以上押します。



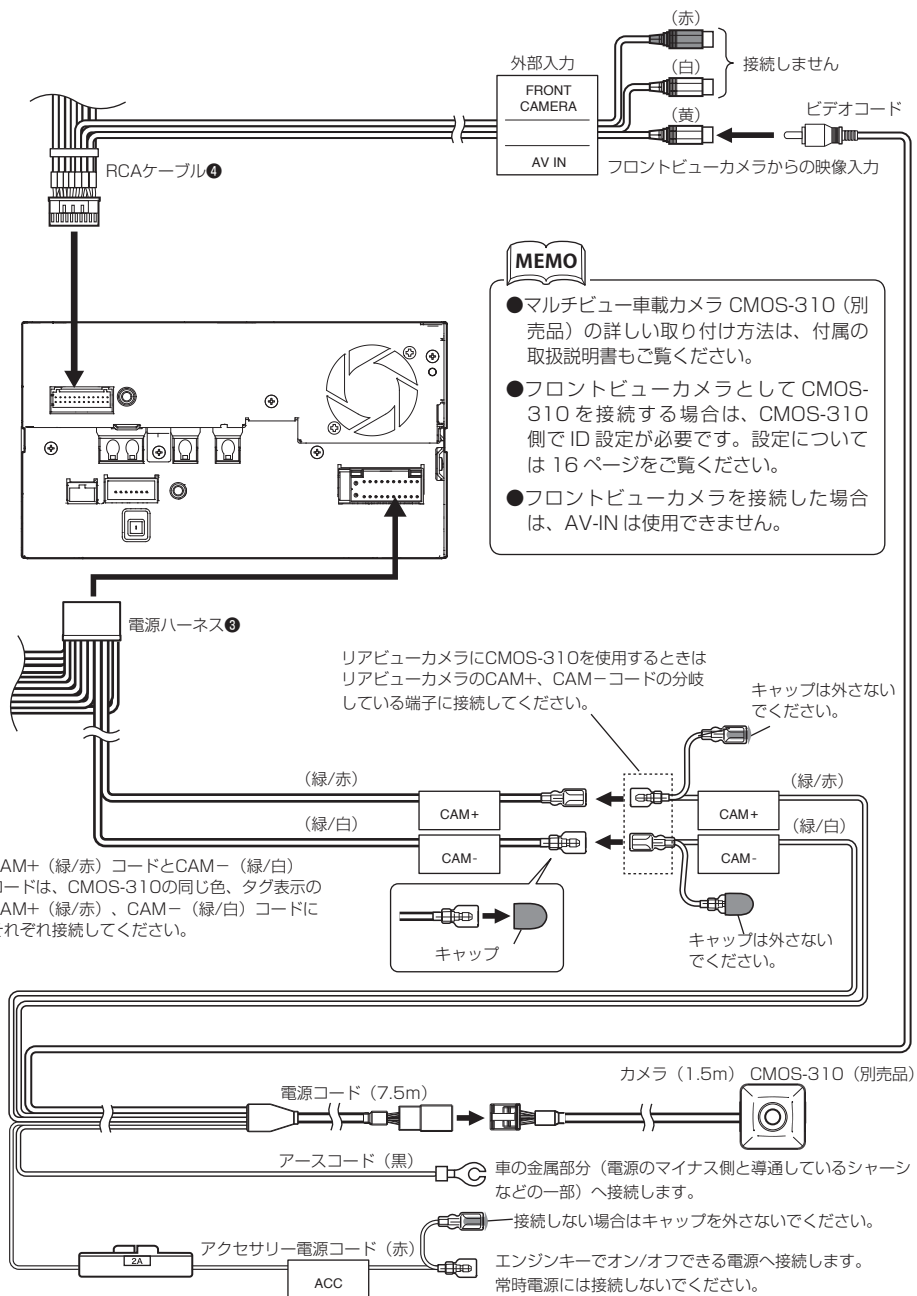
ID設定画面が表示されます。



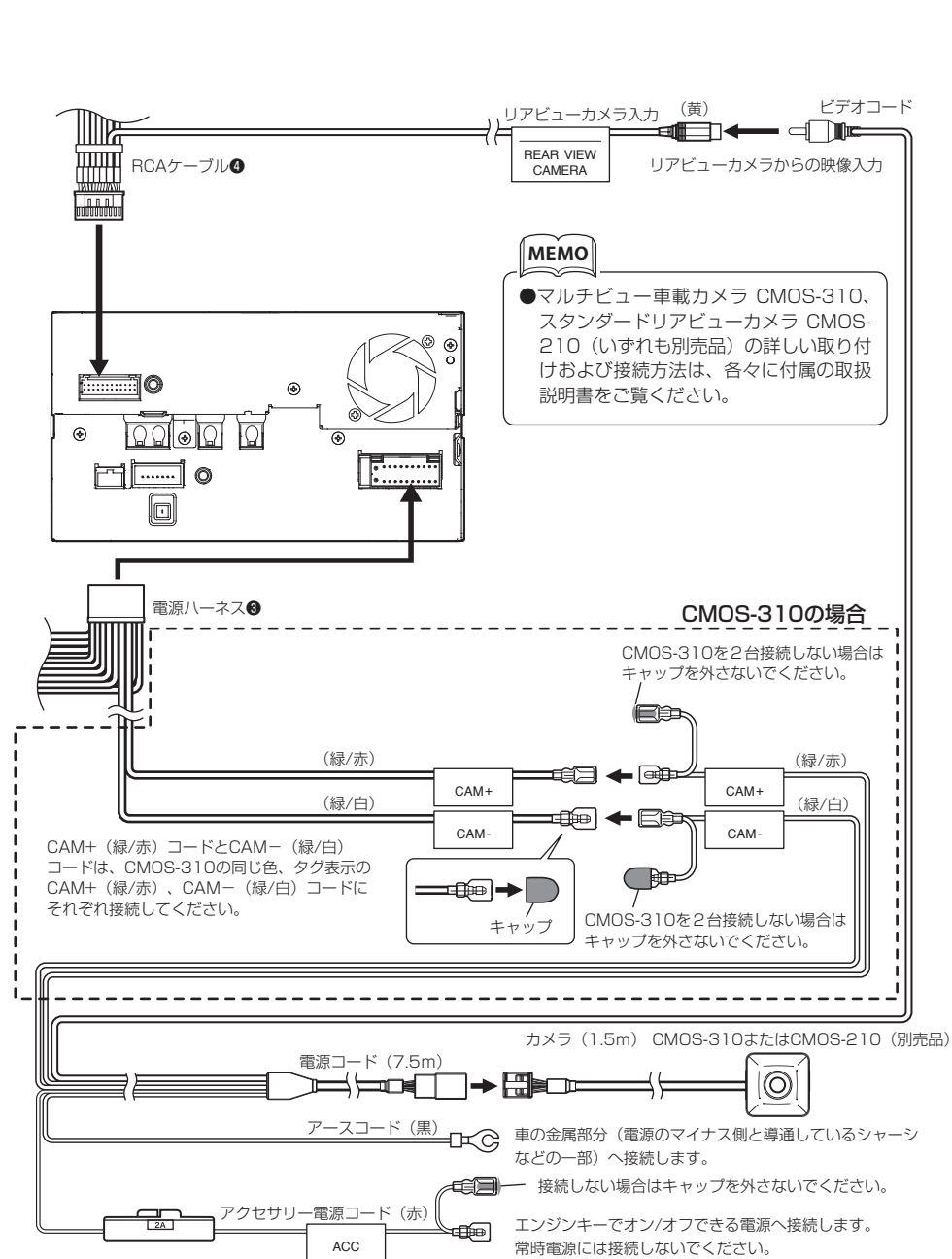
8. スイッチユニットの+と-ボタンでID 2を選択してビューボタンを押します。
9. スイッチユニットの+と-ボタンで「終了」を選択し、ビューボタンを押します。
10. 設定が終了したらスイッチユニットを外します。スイッチユニットを外してもID設定は保持されます。
11. 18 ページに従って配線してください。

# カメラの接続 (続き)

## フロントビューカメラを接続する



## リアビューカメラを接続する



---

## 株式会社 JVCケンウッド

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

- 商品に関するお問い合わせは、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターをご利用ください。

フリーダイヤル 0120-2727-87

携帯電話、PHS、IP電話からは 045-450-8950

FAX 045-450-2308

住所 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

受付時間 月曜～金曜 9:30～18:00

土曜 9:30～12:00、13:00～17:30

(日曜、祝日および当社休日は休ませていただきます)

- 修理などアフターサービスについては、当社ホームページ ([www2.jvckenwood.com/cs/service.html](http://www2.jvckenwood.com/cs/service.html)) または JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。
- カスタマーサポートの向上のため、ユーザー登録 (My Kenwood) をお願いしています。弊社ホームページ内で登録ができます。なお、詳細につきましては、利用規約等を事前にお読みください。  
<https://jp.my-kenwood.com>